



平成23年9月期 第3四半期  
(平成22年10月～平成23年6月)  
**業績説明資料**

平成23年8月12日  
株式会社アドバンスクリエイト  
証券コード:8798(ジャスダック)



# 本資料取り扱い上の注意点

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ環境や当社の関連する業界動向等により変動することがあります。

従いまして、実際の業績等が、本資料に記載されている将来の見通しに関する記述と異なるリスクや不確実性がありますことをご了承ください。

# 目次

■ 平成23年9月期 第3四半期 決算概要	4
■ 管理データ情報	10
■ 平成23年9月期 戦略	22
■ 平成23年9月期 業績予想	31

# 平成23年9月期 第3四半期 決算ハイライト

## ポイント

### ■連結

- ・ 売上高は、 5,604百万円となり、前年同期比647百万円の増収
- ・ 営業利益は、 1,126百万円となり、前年同期比665百万円の増益
- ・ 経常利益は、 897百万円となり、前年同期比685百万円の増益
- ・ 当期純利益は、482百万円となり、前年同期比261百万円の増益

### ■単体

- ・ 営業収益は、 5,470百万円となり、前年同期比711百万円の増収
- ・ 営業利益は、 1,099百万円となり、前年同期比613百万円の増益
- ・ 経常利益は、 1,042百万円となり、前年同期比630百万円の増益
- ・ 当期純利益は、 139百万円となり、前年同期比166百万円の減益

# 平成23年9月期 第3四半期 業績概要（連結）

(単位:百万円)	平成22年9月期 第3四半期	構成比 (%)	平成23年9月期 第3四半期	構成比 (%)	増減	前年同期比 増減率 (%)
売上高	4,957	100.0	5,604	100.0	647	13.1
保険代理店事業	4,685	94.5	5,339	95.3	654	14.0
広告代理店事業	159	3.2	201	3.6	41	26.3
再保険事業	20	0.4	63	1.1	43	209.9
損害保険事業	92	1.9	—	—	▲ 92	▲ 100.0
売上原価	1,604	32.4	1,464	26.1	▲ 140	▲ 8.7
売上総利益	3,352	67.6	4,139	73.9	787	23.5
営業費用	2,891	58.3	3,013	53.8	121	4.2
営業利益	460	9.3	1,126	20.1	665	144.4
経常利益	212	4.3	897	16.0	685	321.8
当期純利益	221	4.5	482	8.6	261	118.1
一株当たり当期純利益(円)	2,019.41		4,463.50			

- ・売上高は5,604百万円となり、前年同期比647百万円増加となりました。主な要因としましては、保険業界における情報ディストリビューターとしての地位向上を背景とし、日本最大級の保険比較サイト「保険市場(ほけんいちば)」を主軸とした圧倒的な集客力により、対面・通信・協業のいずれのチャネルにおいても順調に業績が推移したこと及び保険代理店事業における広告収入が大幅に増加(前年同期比461百万円増加)したことによるものであります。
- ・連結子会社であったアドリック損保は平成23年6月1日をもってあいおいニッセイ同和損保に吸収合併され、443百万円の事業整理損失を計上しておりますが、当期純利益482百万円を確保しております。この結果、営業利益・経常利益・当期純利益ともに過去最高益となりました。

# 平成23年9月期 第3四半期 業績概要（単体）

(単位:百万円)	平成22年9月期 第3四半期	構成比 (%)	平成23年9月期 第3四半期	構成比 (%)	増減	前年同期比 増減率 (%)
営業収益	4,758	100.0	5,470	100.0	711	15.0
代理店手数料収入	4,116	86.5	4,257	77.8	141	3.4
広告収入	642	13.5	1,151	21.0	508	79.2
その他	-	-	61	1.1	61	-
営業費用	4,272	89.8	4,371	79.9	98	2.3
変動費	1,570	33.0	1,442	26.4	▲ 128	▲ 8.2
固定費	2,702	56.8	2,929	53.5	226	8.4
営業利益	486	10.2	1,099	20.1	613	126.1
経常利益	411	8.6	1,042	19.0	630	153.3
当期純利益	305	6.4	139	2.5	▲ 166	▲ 54.4
一株当たり当期純利益(円)	2,784.38		1,286.05			

- ・営業収益は、前述の増加要因により5,470百万円となり前年同期比711百万円増加致しました。
- ・営業費用は、効率的なMC投下により変動費を前年同期比128百万円削減致しましたが、店舗の大型化及びコールセンターの拡充等により固定費が226百万円増加した結果、前年同期比で98百万円増加しております。
- ・利益面では、営業利益・経常利益ともに過去最高益となっておりますが、前述のとおりアドリック損保の吸収合併に伴い特別損失850百万円を計上したことにより、当期純利益は139百万円(前年同期比166百万円減)となりました。

# 平成23年9月期 第3四半期 貸借対照表（連結）

(単位:百万円)	平成22年9月期末	平成23年9月期 第3四半期末	増減
流動資産	3,017	2,892	▲ 124
現金	1,210	656	▲ 554
売掛金	1,333	1,751	417
繰延税金資産	253	253	—
その他	220	231	11
固定資産	3,476	3,259	▲ 216
有形固定資産	463	390	▲ 72
無形固定資産	925	833	▲ 92
投資その他の資産	2,087	2,034	▲ 52
繰延資産	1,343	16	▲ 1,327
資産合計	7,837	6,169	▲ 1,668

(単位:百万円)	平成22年9月期末	平成23年9月期 第3四半期末	増減
流動負債	2,110	1,766	▲ 343
短期有利子負債	1,246	985	▲ 260
その他	863	781	▲ 82
固定負債	1,120	844	▲ 276
長期有利子負債	728	601	▲ 127
その他	391	242	▲ 148
負債合計	3,230	2,610	▲ 619
資本金	2,915	2,915	—
資本剰余金	615	483	▲ 131
利益剰余金	205	361	156
自己株式	▲ 155	▲ 212	▲ 57
その他	9	10	1
少数株主持分	1,018	0	▲ 1,018
純資産合計	4,607	3,558	▲ 1,049
負債及び純資産合計	7,837	6,169	▲ 1,668

## 【資産】

資産は全体で6,169百万円と前年同期末比で1,668百万円減少しております。主な要因は、アドリック損保が吸収合併されたことに伴い損害保険事業に係る資産が1,881百万円減少したことによるものであります。

## 【負債及び純資産】

負債は有利子負債の圧縮(前期末比388百万円の圧縮)を進めたことを主たる要因として、619百万円減少し、2,610百万円となりました。純資産は前期末対比1,049百万円減少した結果3,558百万円となりました。減少した主な要因はアドリック損保が連結除外となったことに伴い少数株主持分が減少(前期末対比1,018百万円減)したことによるものであります。

# 平成23年9月期 第3四半期 貸借対照表（単体）

(単位:百万円)	平成22年9月期末	平成23年9月期 第3四半期末	増減
流動資産	2,004	2,648	643
現金	298	483	185
売掛金	1,311	1,707	395
繰延税金資産	249	249	—
その他	145	206	61
固定資産	4,930	3,502	▲ 1,428
有形固定資産	447	390	▲ 56
無形固定資産	884	826	▲ 58
投資その他の資産	3,598	2,285	▲ 1,313
繰延資産	46	13	▲ 33
資産合計	6,982	6,164	▲ 817

## 【資産】

総資産額は6,164百万円となり、前期末対比817百万円減少しております。主たる要因は、子会社株式(アドリック損保)が1,251百万円減少したことによるものです。

(単位:百万円)	平成22年9月期末	平成23年9月期 第3四半期末	増減
流動負債	2,019	1,718	▲ 300
短期有利子負債	1,246	985	▲ 260
その他	773	733	▲ 39
固定負債	967	825	▲ 142
長期有利子負債	728	601	▲ 127
その他	238	223	▲ 14
負債合計	2,986	2,544	▲ 442
資本金	2,915	2,915	—
資本剰余金	615	483	▲ 131
利益剰余金	610	423	▲ 187
自己株式	▲ 155	▲ 212	▲ 57
その他	9	10	1
純資産合計	3,995	3,620	▲ 374
負債及び純資産合計	6,982	6,164	▲ 817

## 【負債及び純資産】

負債は前述と同様に有利子負債の圧縮(前期末比388百万円の圧縮)を進めたことを主たる要因として、442百万円減少し、2,544百万円となりました。

純資産は3,620百万円となり、前期末比374百万円減少しております。主な要因は、配当による利益剰余金の減少326百万円及び自己株式の消却による資本剰余金の減少126百万円等株主還元施策によるものであります。



# 平成23年9月期 第3四半期 キャッシュ・フロー計算書（連結）

(単位:百万円)	平成22年9月期 第3四半期	平成23年9月期 第3四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	19	806	787
税金等調整前当期純利益	180	421	240
減価償却費	236	269	32
売上債権の増減額	▲ 778	▲ 401	377
その他	380	517	137
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 681	▲ 550	130
財務活動によるキャッシュ・フロー	631	▲ 884	▲ 1,516
有利子負債の増減額	475	▲ 388	▲ 863
配当金の支払額	▲ 305	▲ 307	▲ 2
その他	461	▲ 188	▲ 650
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
現金及び現金同等物の増加額	▲ 30	▲ 629	▲ 598
現金及び現金同等物の期首残高	1,259	1,182	▲ 76
現金及び現金同等物の期末残高	1,228	553	▲ 675

当連結累計期間においては、システム開発及び店舗設備投資等による投資活動による支出550百万円を、営業活動による収入806百万円により賄っております。また、有利子負債の圧縮及び配当等株主還元施策により財務活動による支出は884百万円となり、現預金残高は前期末対比675百万円の減少となっております。

# 管理データ情報

資料請求は減少となるも、Webによる新規申込件数・申込ANPは堅調に増加。

## ■[資料請求の状況]

Web・モバイルプロモーションにおいて、資料請求を経由しない店舗予約や相談依頼、また直接申込となるOnline保険が増加しており資料請求数は減少傾向。

結果、資料請求件数は全体として前年同期比1.1%減の19万4千件となりました。

なお、店舗予約及び相談依頼件数は21,737件となっており、前年同期比11,604件増(114.5%増)と大幅に増加しております。

## ■[新規申込の状況]

新規申込件数は23万1千件、前年同期比2万8千件増加(13.8%増)

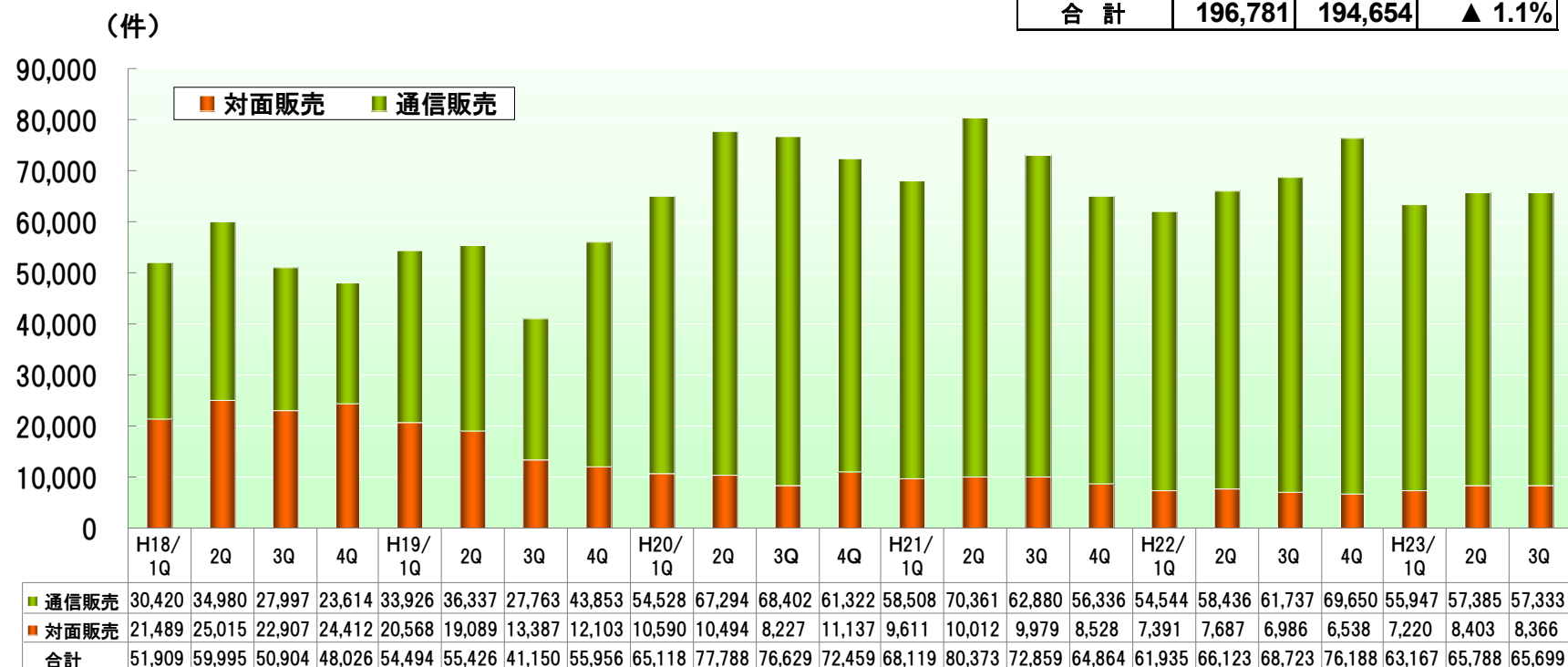
申込ANPは7,950百万円、前年同期比1,049百万円増加(15.2%増)

※ANPとは新契約年換算保険料の意味で、月払い保険料5,000円の場合、ANPは60,000円となります。

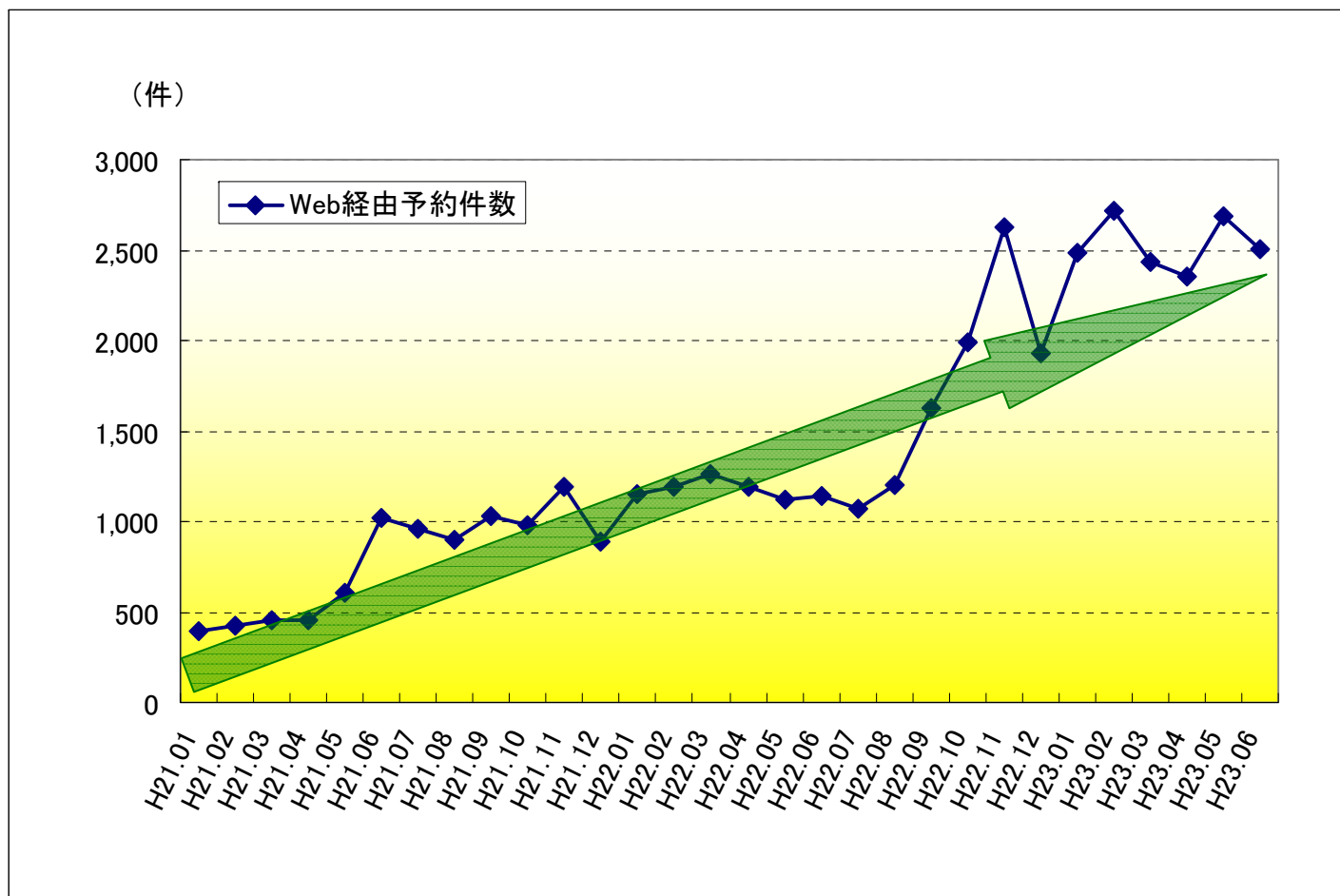
# アクセス手段別資料請求件数の推移

資料請求前の直接相談予約の増加等により全体として横這い。

	H22/3Q迄	H23/3Q迄	前年同期比
通信販売	174,717	170,665	▲ 2.3%
対面販売	22,064	23,989	8.7%
合計	196,781	194,654	▲ 1.1%



# Web経由での店舗相談及びメール相談件数推移



	H21.07	H21.08	H21.09	H21.10	H21.11	H21.12	H22.01	H22.02	H22.03	H22.04	H22.05	H22.06
店舗予約件数	923	863	1,006	960	1,164	877	1,112	1,170	1,226	1,164	1,089	1,110
相談予約件数	37	38	26	20	31	16	40	26	35	27	30	36

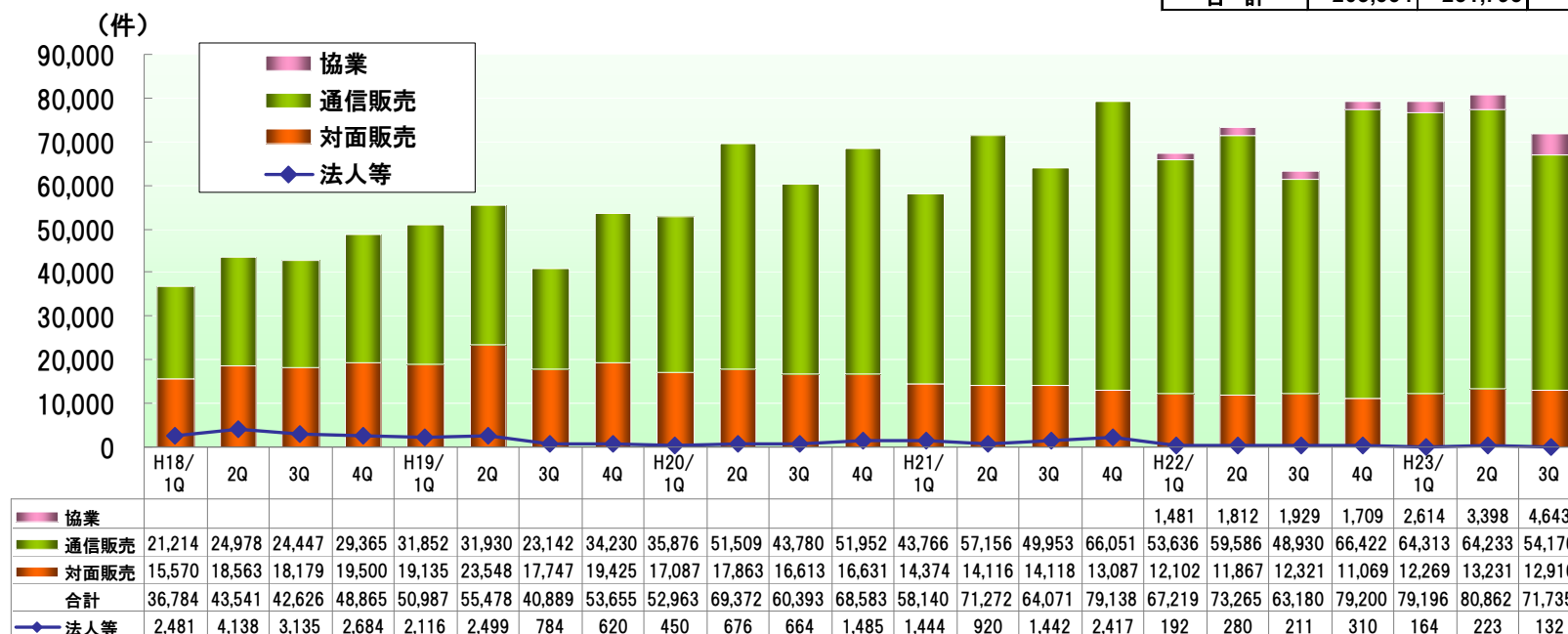
  

	H22.07	H22.08	H22.09	H22.10	H22.11	H22.12	H23.01	H23.02	H23.03	H23.04	H23.05	H23.06
店舗予約件数	1,027	1,177	1,602	1,969	2,596	1,903	2,469	2,702	2,408	2,339	2,682	2,496
相談予約件数	43	21	23	25	33	27	17	20	22	10	9	10

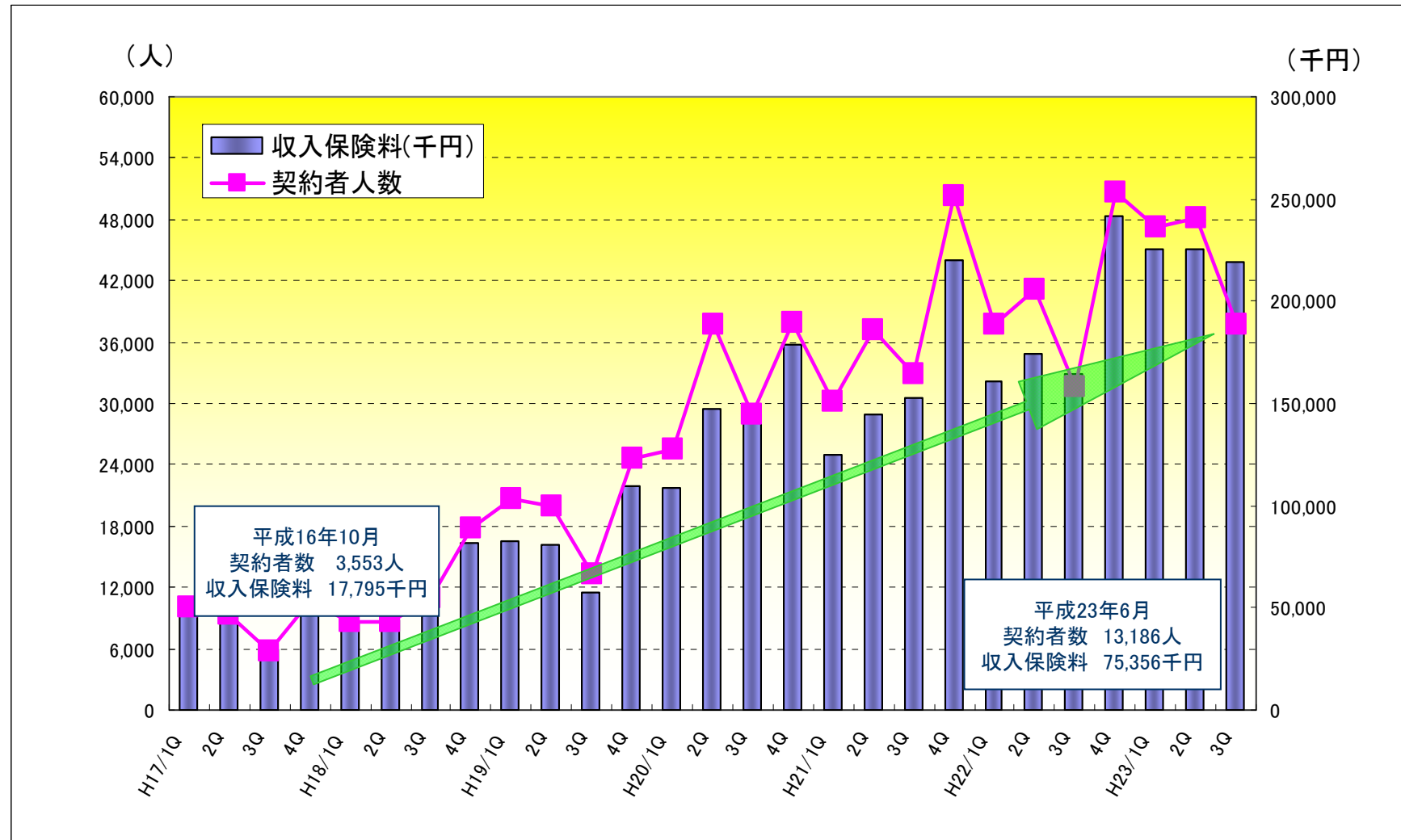
# チャンネル別新規申込件数の推移

対面・通信・協業の全てのチャンネルにおいて前年同期間を上回る実績。

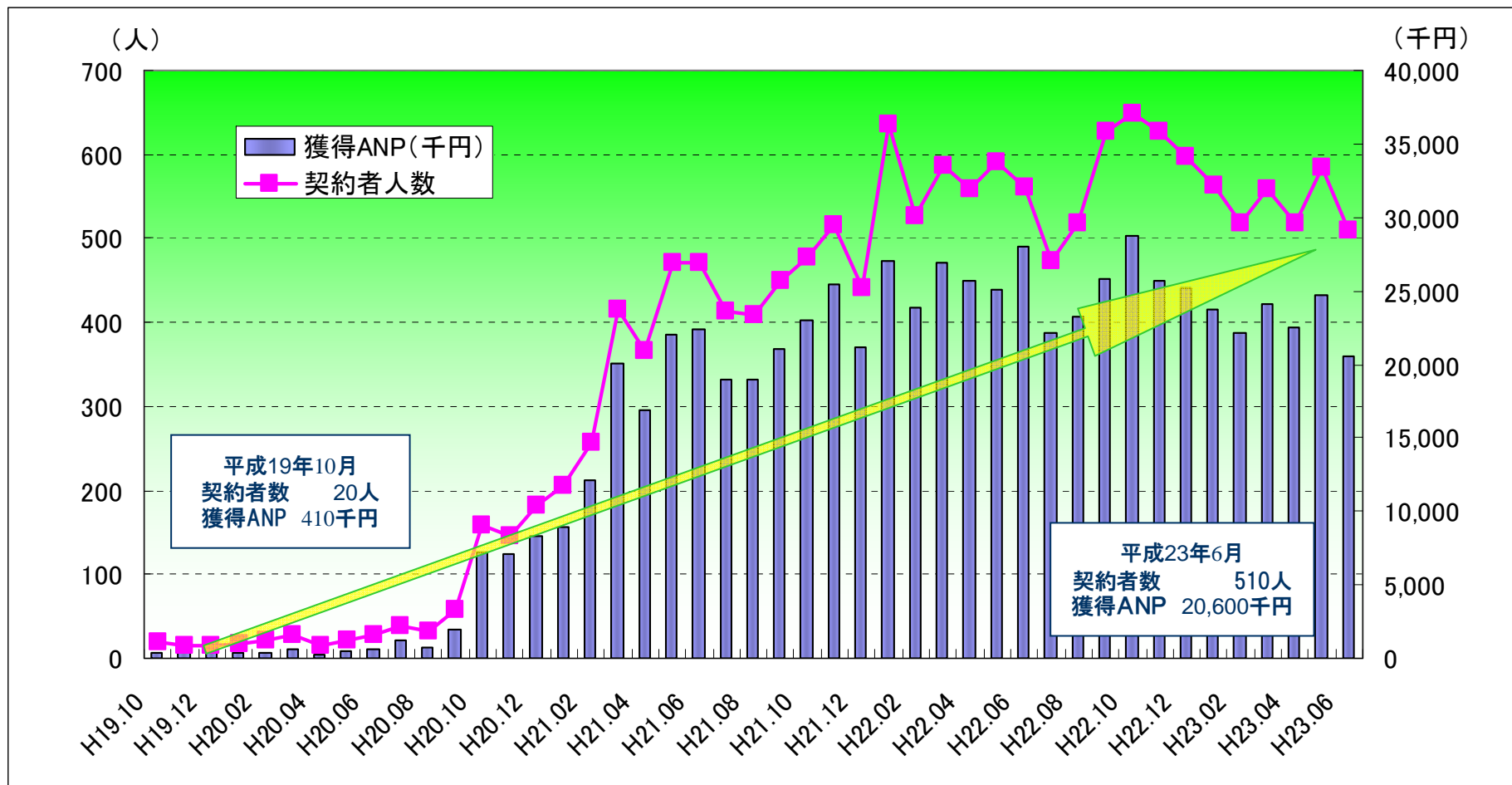
	H22/3Q迄	H23/3Q迄	前年同期比
通信販売	162,152	182,722	12.7%
対面販売	36,290	38,416	5.9%
協業	5,222	10,655	104.0%
合計	203,664	231,793	13.8%



# オンライン契約実績(海外旅行保険・ゴルフ保険等)



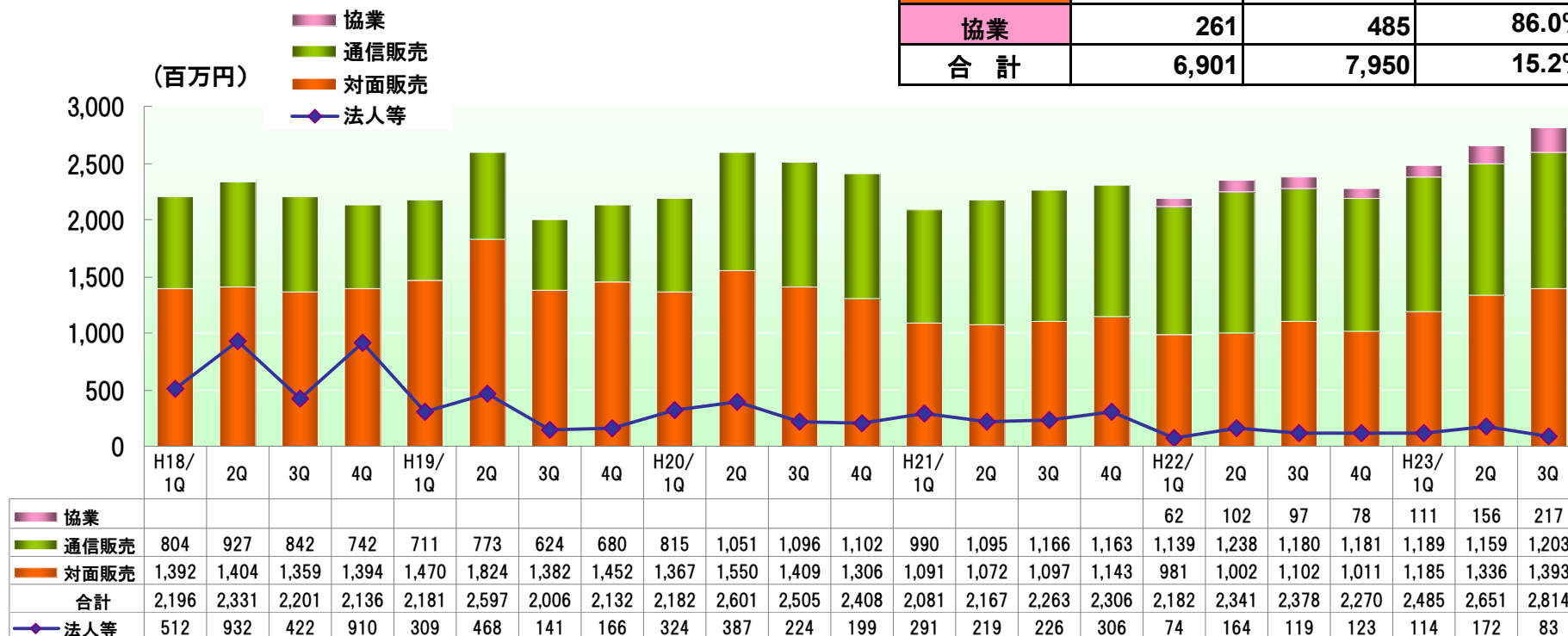
# オンライン契約実績(生命保険)



# チャネル別申込ANPの推移

第3四半期として同期間比過去最高ANPを更新。協業においては大幅に拡大。

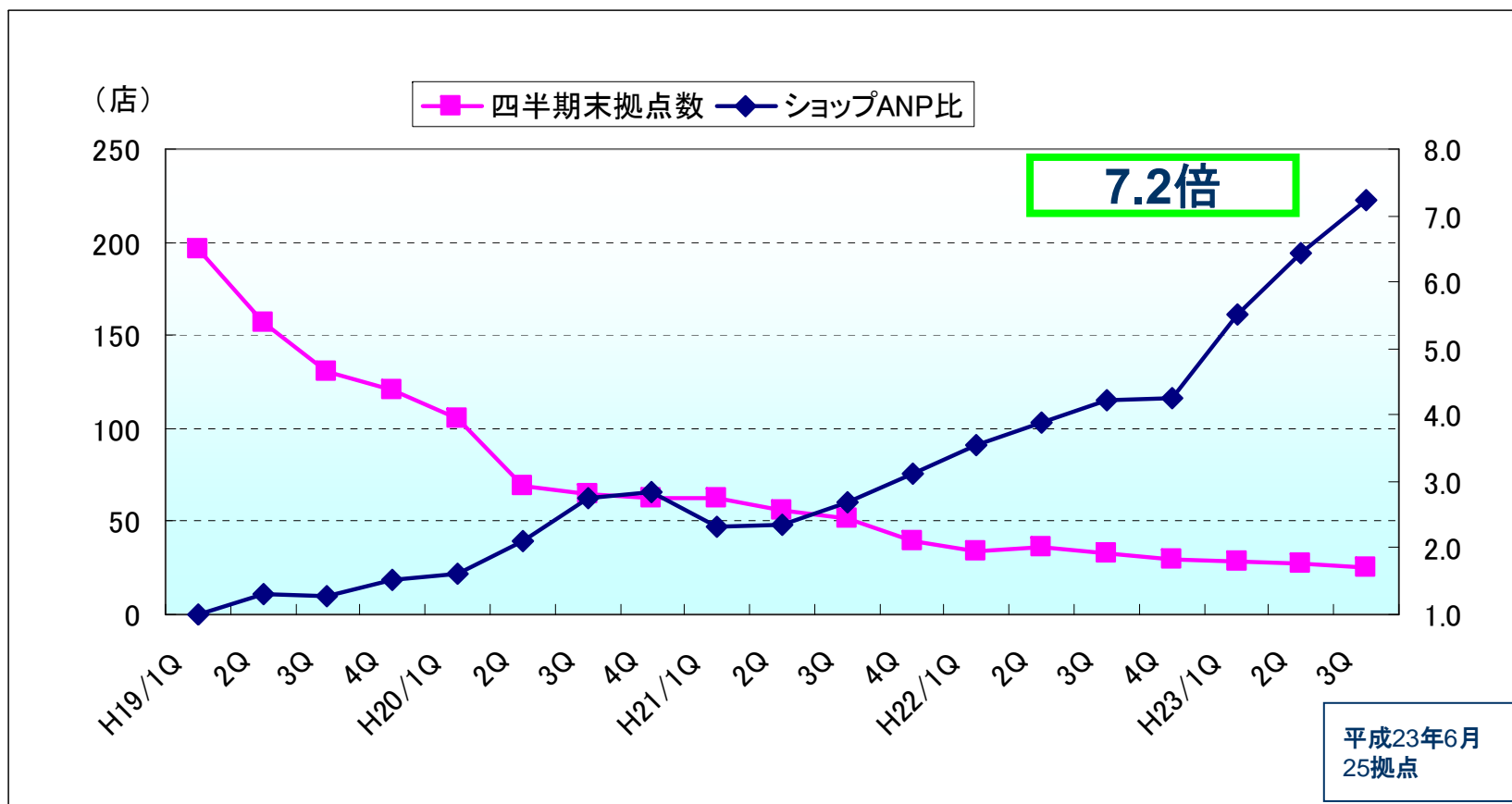
	H22/3Q迄	H23/3Q迄	前年同期比
通信販売	3,556	3,551	▲ 0.1%
対面販売	3,085	3,914	26.9%
協業	261	485	86.0%
合計	6,901	7,950	15.2%





# ショップ『保険市場』の概況 ～拠点数と1拠点あたりの新規獲得ANP比推移～

店舗の生産性が継続的に向上しており、特に当期は上昇率が顕著となる。

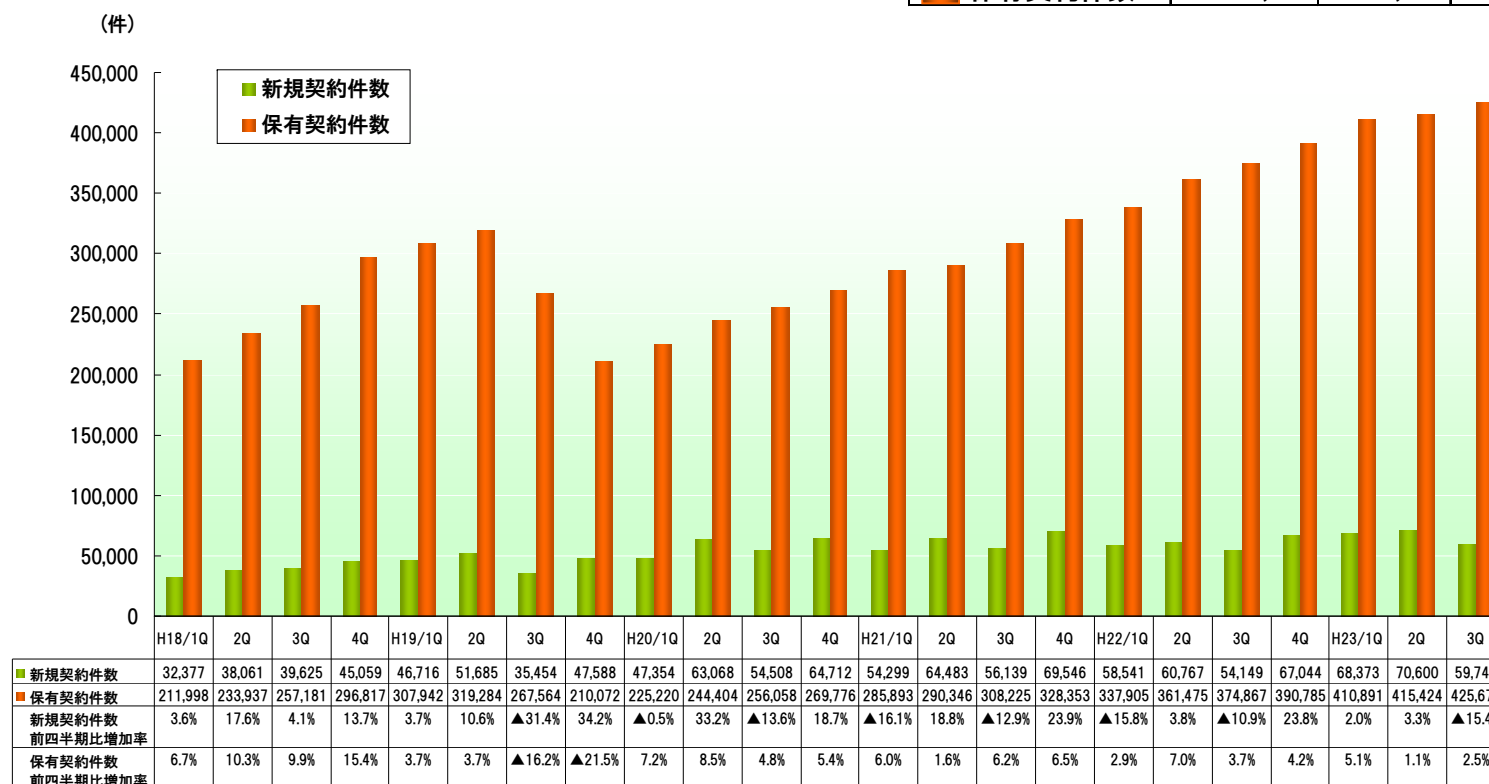


※ 平成18年9月末時点(195店舗)での店舗平均ANPを1としたときの、各月の平均ANPの推移です。

# 保有・新規契約件数の推移

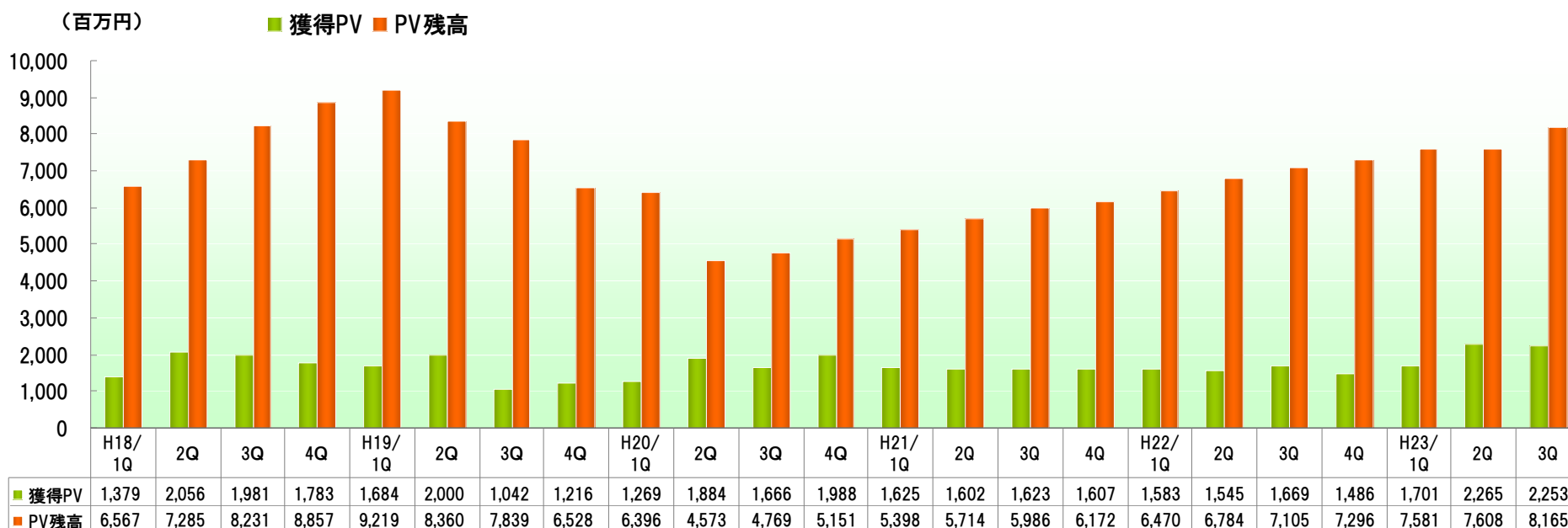
保有契約件数は、引続き過去最高を更新。

	H22/3Q迄	H23/3Q迄	前年同期比
■ 新規契約件数	173,457	198,717	14.6%
■ 保有契約件数	374,867	425,671	13.6%



※ 前四半期保有契約件数と当該四半期新規契約件数の合算が当該四半期保有契約件数と一致していないのは、期中解約分とWebチャネル等の短期傷害保険分(旅行保険等)等によるものです。

# PV獲得実績の推移



※ PV(Present Value)とは当該期の新規契約より発生する保険手数料の収入見込額の現在価値を表し、申込ベースの金額から成立率、解約率、還元率を勘案して算出されたシミュレーション数値です。

# 実質貸借対照表(単体)

■平成23年9月期第3四半期末の当社計算によるPV残高は、8,165百万円です。このPV残高から法人税等を差し引いた税引き後の金額(8,165百万円×59%=4,817百万円)が未実現利益となります。

■未実現利益を反映した実質的な貸借対照表は、以下の通りです。

(単位：百万円)

	平成23年6月末 B/S	平成23年6月末 実質B/S		平成23年6月末 B/S	平成23年6月末 実質B/S
流動資産	2,648	2,648	長期未払法人税等	-	3,347
固定資産	3,502	11,667	負債合計	2,544	5,891
長期未収金	-	8,165	資本金	2,915	2,915
繰延資産	13	13	資本剰余金	483	483
			利益剰余金	423	423
			未実現利益	-	4,817
			自己株式	▲ 212	▲ 212
			その他	10	10
			純資産合計	3,620	8,437
資産合計	6,164	14,329	負債・純資産合計	6,164	14,329

※ PV(Present Value)とは当該期の新規契約より発生する保険手数料の収入見込額の現在価値を表し、申込ベースの金額から成立率、解約率、還元率を勘案して算出されたシミュレーション数値です。

# 実質損益計算書(単体)

(単位:百万円)

	財務会計 P L		実質 P L
売上	5,470	実質売上	7,370
営業利益	1,099	実質営業利益	2,999
経常利益	1,042	実質経常利益	2,942

実質売上 = 当該期の獲得PV総額 + 広告収入

実質利益 = 実質売上から当該期の経費を差し引いた額

現在の会計上、費用の発生したものを当期に計上し、収益は将来の発生時に該当する期に計上することになっていますが、これは「長期ストック型」の収益構造である当社の正しい収益実態を表していないと考えております。

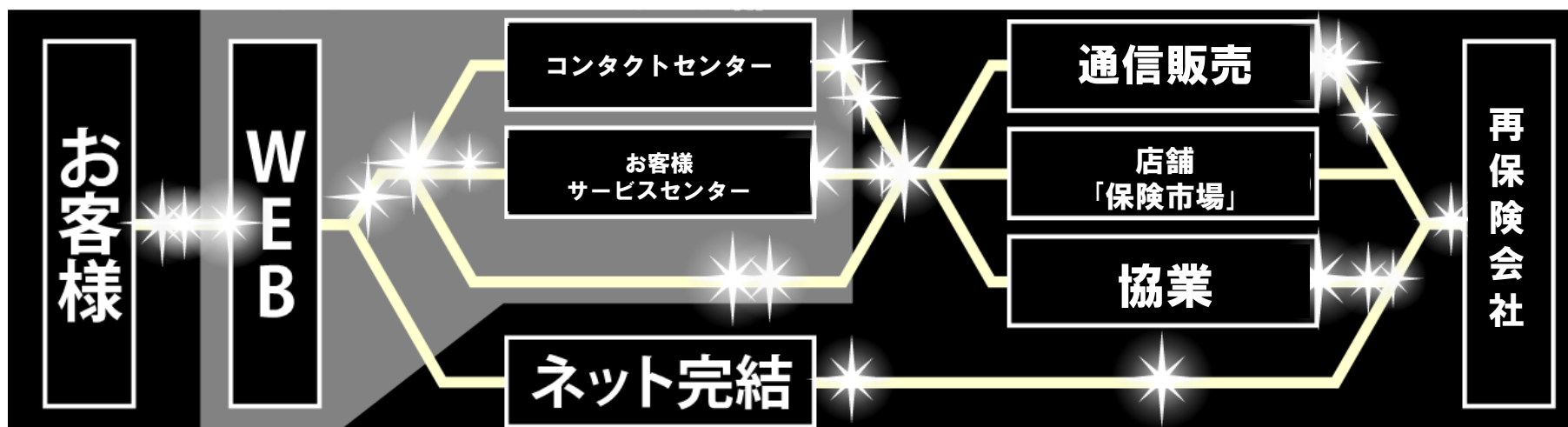
期中の活動に基づく費用と本来の収益を対応させた実質損益は上記の通りになります。

# 平成23年9月期 戦略

## 〔ビジネスモデル〕I

- Webサイト「保険市場」をプラットフォームとしそこを起点にすべてが始まる

Web to Real



- 保険業界における**情報ディストリビューター**としての地位  
確立を目指す

# 平成23年9月期 戦略

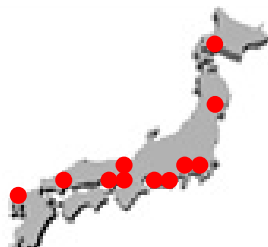
## 〔ビジネスモデル〕Ⅱ

### 代理店ビジネス

- ・従来の保険ニーズの顕在層へのSEO戦略に加え、FacebookやTwitterといったSNSへの展開に注力することで潜在層に支持者を増やし、新たな顧客層を開拓する



- ・コンタクトセンターより、Web資料請求に対してのアプローチ
- ・最終の受皿となる店舗においては、ターミナル戦略を進展させ、グレードにおいても、そこから提供されるサービスにおいても、同業他社と一線を画す



# 平成23年9月期 戦略

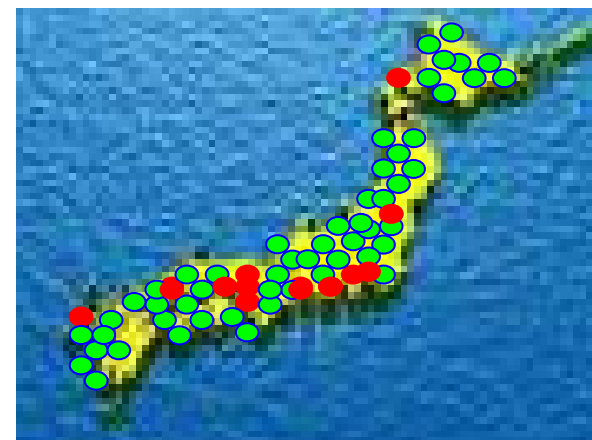
## 〔ビジネスモデル〕Ⅲ

### 協業ビジネス

- ・「保険市場」の集客力を武器とし、各地の代理店・保険会社と提携することで再び全国へ「面」の展開

・提携代理店	209社
・提携店舗	282店
・提携稼働募集人	約39,000人

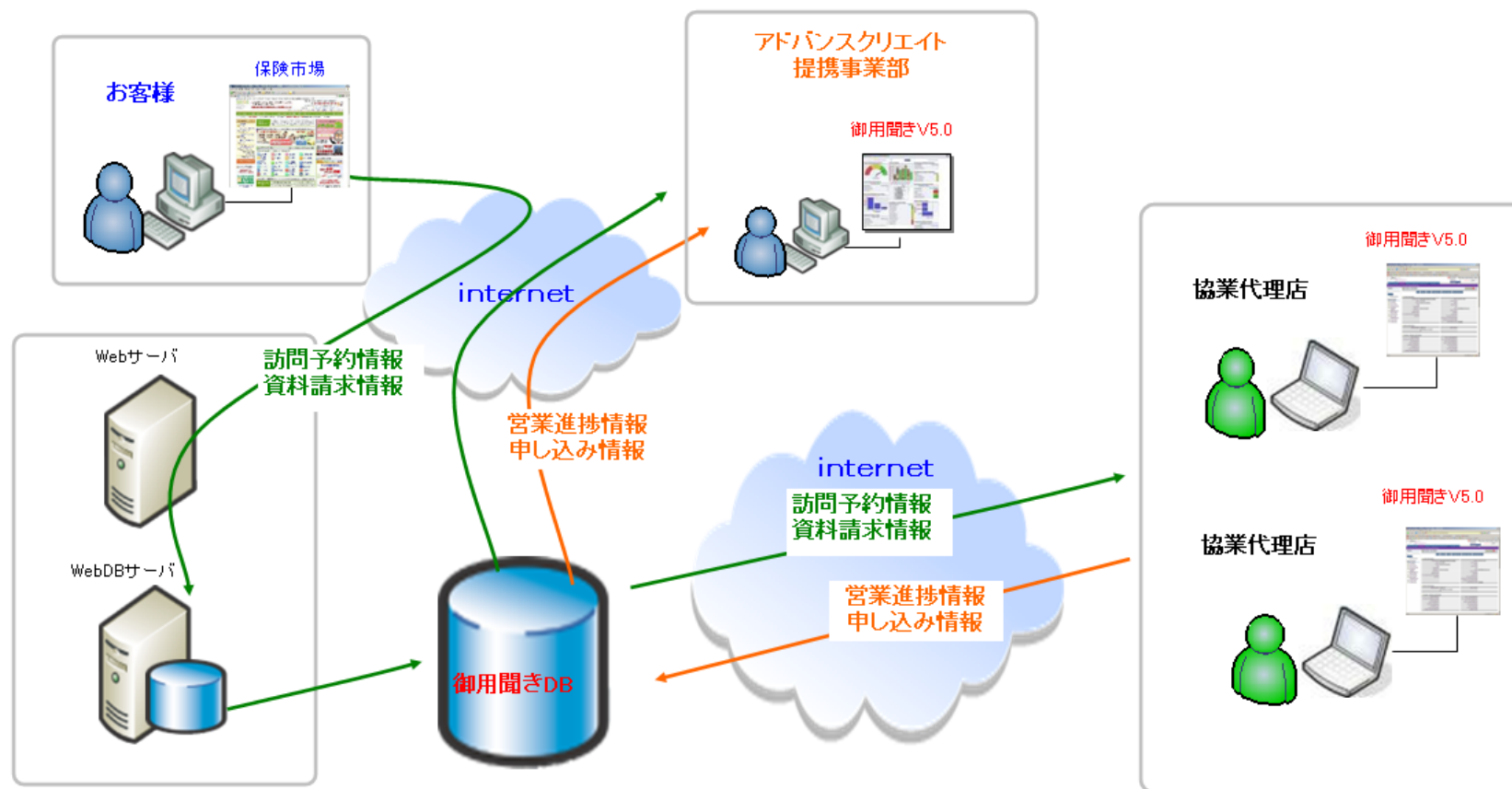
- ・「店舗型」「訪問型」に加え「テレマーケティング型」代理店との提携で更なる拡充





# 平成23年9月期 戦略

## 協業ビジネスモデルシステム概念図



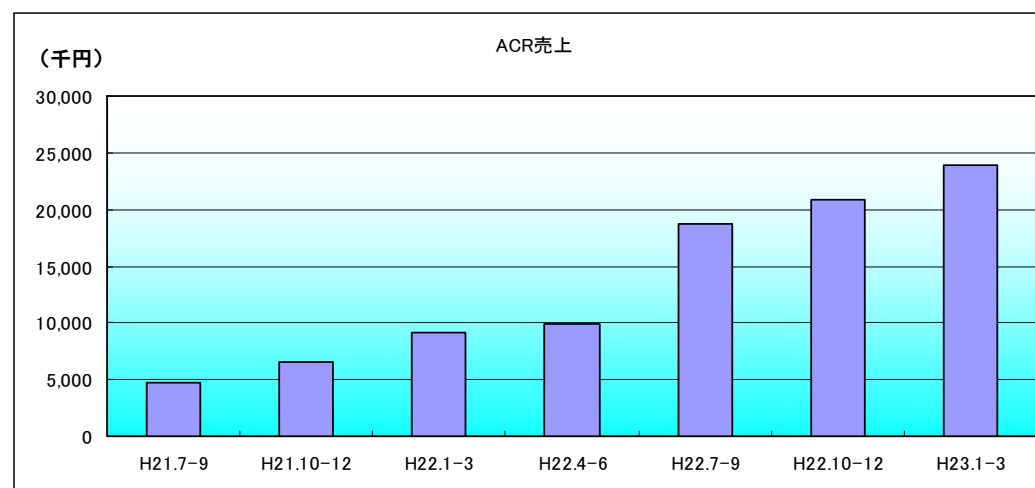
- 基幹システム「御用聞き」を介して、各協業先と営業情報や成果を共有  
WEB～Database～Sales という情報の一気通貫モデルが完成

# 平成23年9月期 戦略

## [ビジネスモデル]Ⅳ

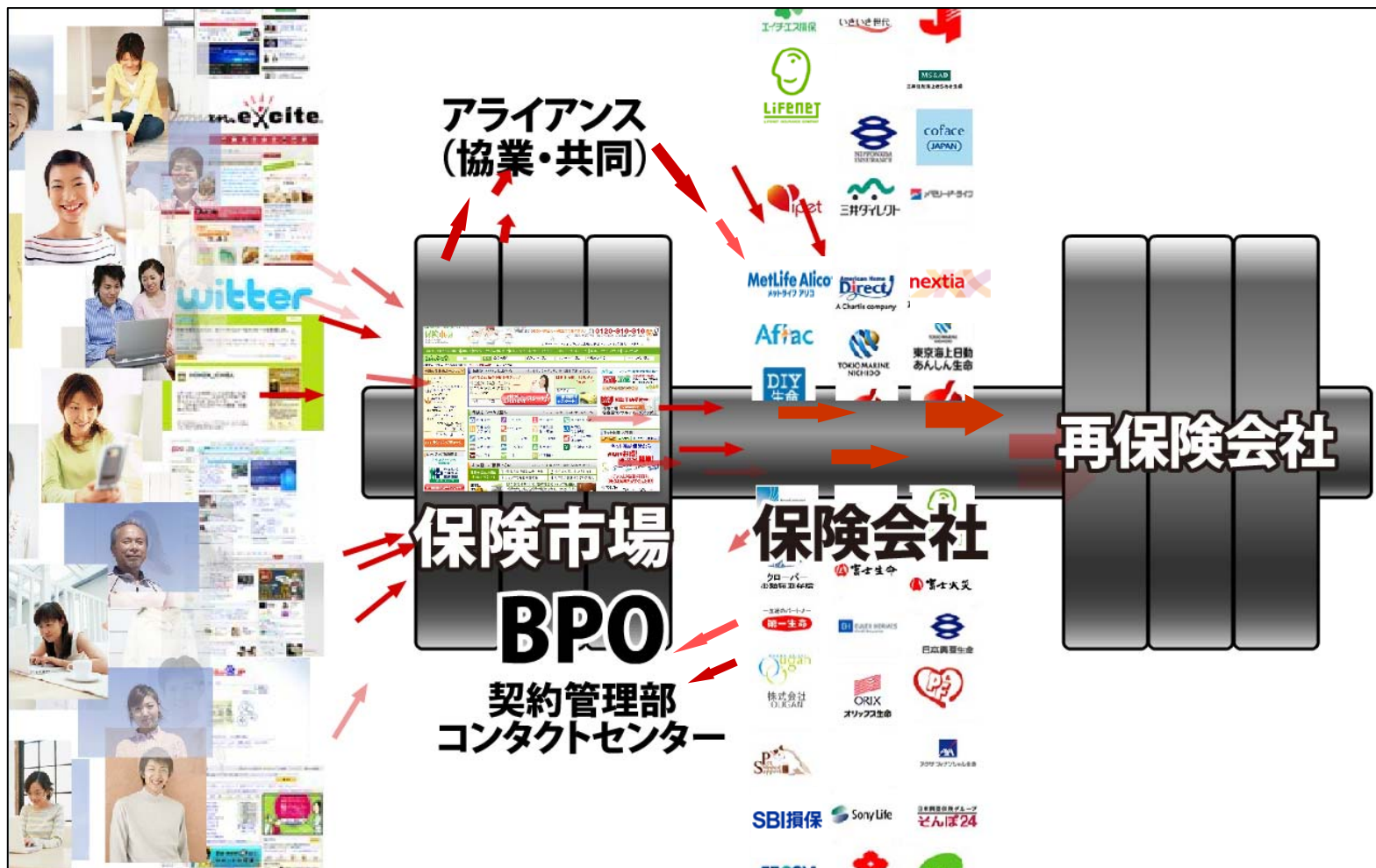
### 再保険ビジネス

- ・当社獲得契約の中から比較的リスク予測の容易な生命保険に関する受再
- ・取引保険会社 6社
- ・引受保険料 対前年同期比 209.9%増加(平成22年7月-平成23年3月期実績)



- 他の代理店では持ち得ない一貫したフローを醸成させ、シナジー効果を高めていくことで、収益体質の強化を図る

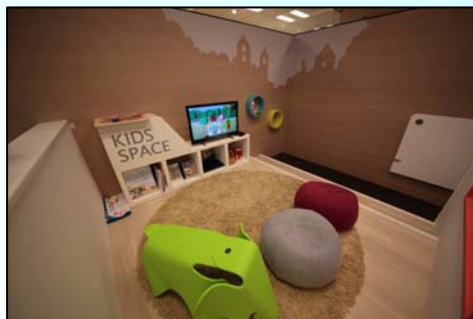
# 〔ダンベル型ビジネスモデル〕



# ～Web to Realの具現化～ “保険市場”

ターミナル立地への出店強化。8月4日には梅田阪急ビル店が開店。

## 梅田阪急ビル店



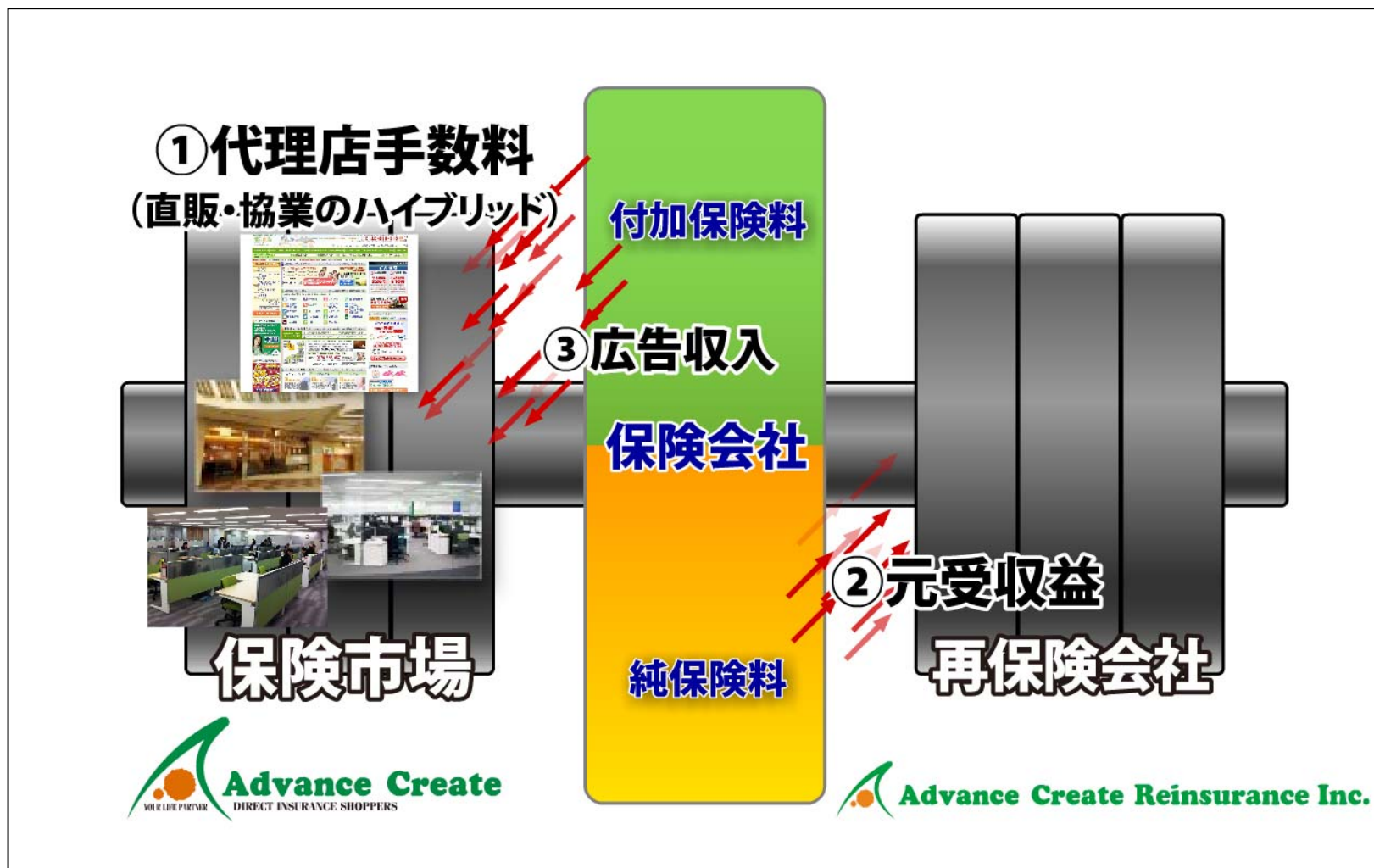
# 平成23年9月期 戦略

## 〔収益構造〕

- 再保険子会社の躍進
- 従来の代理店手数料に加え、協業ビジネスが順調に拡大し今後の新たな収益の柱となり得る
  - ◆代理店手数料……ハイブリッド型代理店(自社・協業)
  - ◆広告収入……(株)保険市場
  - ◆元受収益……Advance Create Reinsurance Incorporated(ACR)
- アドバンスクリエイト・ACRを両輪とするダンベル型収益モデルの確立



# 〔ダンベル型収益構造〕 ◆代理店手数料◆元受収益◆広告収入



# 平成23年9月期 業績予想の概要

## ポイント

### ◆連結

#### ■通期

- 売上高は、 7,750百万円 (前期比976百万円増)
- 営業利益は、 1,550百万円 (前期比783百万円増)
- 経常利益は、 1,300百万円 (前期比870百万円増)
- 当期純利益は、 650百万円 (前期比203百万円増)

### ◆単体

#### ■通期

- 営業収益は、 7,550百万円 (前期比1,044百万円増)
- 営業利益は、 1,650百万円 (前期比 856百万円増)
- 経常利益は、 1,550百万円 (前期比 855百万円増)
- 当期純利益は、 350百万円 (前期比 213百万円減)

# 平成23年9月期 業績予想

(単位:百万円)

連結	平成19年度 通期実績	平成20年度 通期実績	平成21年度 通期実績	平成22年度 通期実績	平成23年度 通期予想	前期比
売上高	8,547	6,689	6,491	6,773	7,750	14.4%
営業利益	862	122	777	766	1,550	102.2%
経常利益	642	▲ 131	459	429	1,300	202.7%
当期純利益	184	▲ 623	304	446	650	45.7%

単体	平成19年度 通期実績	平成20年度 通期実績	平成21年度 通期実績	平成22年度 通期実績	平成23年度 通期予想	前期比
営業収益	8,029	6,403	6,191	6,505	7,550	16.1%
営業利益	789	221	781	793	1,650	107.9%
経常利益	600	55	613	694	1,550	123.3%
当期純利益	238	▲ 476	375	563	350	▲ 37.9%

新規申込ANP	10,000	10,830	9,859	9,651	10,500
前期比	▲ 14.1%	8.3%	▲ 9.0%	▲ 2.1%	8.8%

## 【株主還元】

平成23年9月期につきましては、第2四半期の1,500円の配当とともに、期末においても1,500円、合計3,000円の配当を実施する予定であります。





## お問合せ先

管理部

大原 勲

TEL

06-6204-1193(代表)

メールアドレス

acir@advancecreate.co.jp

URL

<http://www.advancecreate.co.jp/>

